

## 授業科目

## 疾病救急医学I

担当教員名 埜 晴雄	対象学年	2	対象学科	救急
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	

## 授業の概要

救急現場において携わる呼吸系疾患および循環系疾患について学習する。

## 授業の目的

救急現場において携わる呼吸系疾患および循環系疾患の定義、概念、成因、発症機序、解剖・病態生理、症状、所見、予後等について学習する。特に救急現場において、観察のポイント、評価の仕方、救急時の対応等について学習する。

## 学習目標

- 呼吸系疾患および循環系疾患についての概念、発症機序や病態生理を理解する。
- 呼吸系疾患および循環系疾患についての主要な臨床検査について、その目的や意義の説明と、結果の解釈ができる。
- 呼吸系疾患および循環系疾患についての救急処置の意義を理解し、実践できるように学習する。
- 心電図検査を理解し、その実践と解釈ができるように学習する。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	呼吸系疾患（1）	講義	埜 晴雄
2	呼吸系疾患（2）	講義	埜 晴雄
3	呼吸系疾患（3）	講義	埜 晴雄
4	呼吸系疾患（4）	講義	埜 晴雄
5	呼吸系疾患（5）	講義	埜 晴雄
6	循環系疾患（1）	講義	埜 晴雄
7	循環系疾患（2）	講義	埜 晴雄
8	循環系疾患（3）	講義	埜 晴雄
9	循環系疾患（4）	講義	埜 晴雄
10	循環系疾患（5）	講義	埜 晴雄
11	循環系疾患（6）	講義	埜 晴雄
12	循環系疾患（7） 心電図の解読と疾患（1）	講義	埜 晴雄
13	循環系疾患（8） 心電図の解読と疾患（2）	講義	埜 晴雄
14	循環系疾患（9） 心電図の解読と疾患（3）	講義	埜 晴雄
15	まとめ	講義	埜 晴雄

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	改訂第9版 救急救命士標準テキスト 下巻	救急救命士標準テキスト編集委員会	へるす出版	2015年	9,800円+税	1年次購入済
参考書						
その他の資料	必要に応じて参考資料を適宜配布する。					

## 評価方法

授業態度、小テスト、期末テスト

## 履修上の留意点

本科目では、基本的事項を効率よく理解するために、指定の教科書を使用する。授業前に教科書を熟読しておくこと。授業中は、講義内容を理解し、重要な事項はその場で頭に入るように配慮した講義を行うので、ノートはとらず、メモ程度にして考えるゆとりを作る。授業後の復習も必須である。

## オフィスアワー・連絡先

J棟 J601室  
haruo-hanawa@nuhw.ac.jp